

新大阪がん血液内科クリニック 第1回定期報告 議事録

- ①開催日：2017年1月17日 午後2時～3時
- ②開催場所：医誠会本部 6階 ミーティングルーム
住所：大阪市淀川区西中島3-18-9 新大阪日大ビル
- ③議題：がん免疫療法、PRP療法 定期報告
- ④再生医療等定期報告書を提出した医療機関の名称
医療法人医誠会 新大阪がん血液内科クリニック
医療法人医誠会 医誠会病院
- ⑤審査等業務の対象となった定期報告書を受け取った年月日：平成28年12月28日
- ⑥審査等業務に出席した者の氏名
委員長：上田祐二（医師）
委員： 中村豪（弁護士）
石井喜行（一般）
下川真弓（看護師）
中内修三（一般）
比嘉淳（培養部員）
横田昇平（非常勤医師）

事務局：下山成人（新大阪がん血液内科クリニック職員）

医誠会病院 形成美容外科部長 福田 智（医師）

⑦結果を含む議論の概要

（1）定期報告（新大阪がん血液内科クリニック 横田昇平医師、事務：下山成人）

報告期間：H27年11月17日～H28年11月16日

- 1) 樹状細胞がん抗原ペプチドワクチン療法（DCワクチン療法）
- 2) がん性腹膜炎に対する腫瘍浸潤Tリンパ球療法
- 3) 高活性化NK細胞療法（NK療法）
- 4) CD3-活性化自己リンパ球療法（CAT療法）
- 5) 資料

（2）定期報告（医誠会病院 形成外科 福田 智医師）

報告期間：H27年11月17日～H28年11月16日

- 1) 多血小板血漿注入療法（PRP療法）
- 2) 資料

上記療法の現状報告を行った。再生医療等の安全性・科学的妥当性について問題はなく再生医療に適応していたため、療法の継続を承認した。